

経営者が語る IR

配当性向15%メド フージャース コーポレーション



広岡 哲也 社長

一九九九年に自社開発のマンション分譲事業に着手してから収益拡大に弾みが付いてきた。二〇〇四年三月期は約五百六十戸を引き渡す計画。既に契約率が九割を超え、売上高、経常利益とも従来予想を達成できそうだ。

売上高、経常利益とも年率二〇%以上、伸ばすのが目標だ。二〇〇六年三月期には年間千戸を販売したい。ただ企業体力を考慮し、事業エリアは千葉、埼玉両県に限定する。

一般にはマンション販売が苦戦している地域だが、それは都心に通勤する購入者を対象にしているから。地元で働く顧客層に絞れば掘り起こしは可能だ。また単独事業にこだわらず、資金力のある大手企業との共同事業も活用する。収益増にあわせ、配当性向一五%をメドに株主に報いる考えだ。